モリト株式会社

2023年11月期 第3四半期決算概要

東証プライム 証券コード 9837

2023年10月

あたりまえに、新しさ。 MORITO

© 2023 MORITO CO.,LTD.

CONTENTS

1 会社概要

2 中長期方針

3 第8次中期経営計画

4 2023年11月期3Q 業績

5 2023年11月期3Q 事業の概況

6 事業トピックス

7 株主還元策

© 2023 MORITO CO.,LTD.

1

会社概要

© 2023 MORITO CO.,LTD.

モリトグループの価値観

創業理念

積極・堅実

経営理念

パーツでつなぐ、あなたとつながる、未来につなげる

経営ビジョン

存在価値を創造する、
あたらしい「モリトグループ」の実現

© 2023 MORITO CO.,LTD.

会社概要

● 1908年創業

・大阪にてハトメ・ホックの仲買商として開業
・その後、マジックテープ®など服飾の付属品、
自動車内装部品等の販売を中心に拡大

ハトメ

ホック

マジックテープ ®

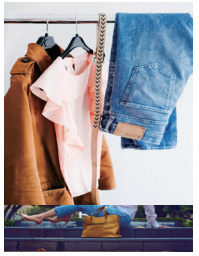
※ハトメ：靴・衣類などに紐を通す穴に
取り付ける環状の金具

● 製造機能も併せ持つメーカー的機能を持つ商社

・企画・開発から製造に加え、卸・流通までを
一貫して手掛ける専門商社
・世界に19拠点展開

● 3つの事業を展開

・アパレル関連、プロダクト関連、輸送関連が事業の柱
・自社生産30%、調達70%ほどの構成



© 2023 MORITO CO.,LTD.

事業別詳細

アパレル関連事業

＜取扱い商品例＞

ホック

マジックテープ®

ボタン

テープ

ハトメ・靴紐

自社ブランド

＜活用例＞
カジュアルウェア・シューズ
スポーツウェア・シューズ
作業服・シューズ
メディカルウェア、ベビーウェア
フォーマルウェア・シューズ、バッグ

プロダクト関連事業

＜取扱い商品例＞

マジックテープ®

樹脂パーツ

インソール

ストラップ

スケートボード・スノーボード・サーフィン

自社ブランド

＜活用例＞
インソール・シューケア商品
カメラ・PCケース等映像機器関連商品、
サポーター、安全関連商品、教具・文具
スケートボード・サーフィン等
アクティブスポーツ関連商品

輸送関連事業

＜取扱い商品例＞

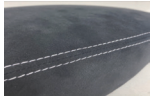
ホック

マジックテープ®

ネット

エンブレム

トランク
フロアボード


ドアアーム
レスト

＜活用例＞
自動車内装部品
鉄道・新幹線内装部品
航空機内装部品

（2022年11月期）

© 2023 MORITO CO.,LTD.

モリトの強み

● 流行に左右されない、生活必需品向けのビジネスが多数

日常生活に欠かせないもののパーツを扱っているため、流行・景気に左右されにくく、
継続的に販売ができるビジネスが多数。

● ポートフォリオが分散して安定した業績

アパレル・プロダクト・輸送関連の3つの事業を柱に、ワールドワイドに事業を展開。
オイルショックやリーマンショック、新型コロナウイルス感染拡大の影響などがあっても、
赤字にならない安定した業績を維持。

● ニッチ分野をターゲットに、多彩なアイテムで高シェアをマーク

各業界分野でシェア率の高い商品多数。
金属ホックは日本で1位、世界でも1位、2位を争う。

● 製造・調達・販売をグローバルに展開

自社拠点以外にも、協力工場や代理店が世界各地にあり、
あらゆる顧客ニーズにできるだけ近くで対応。

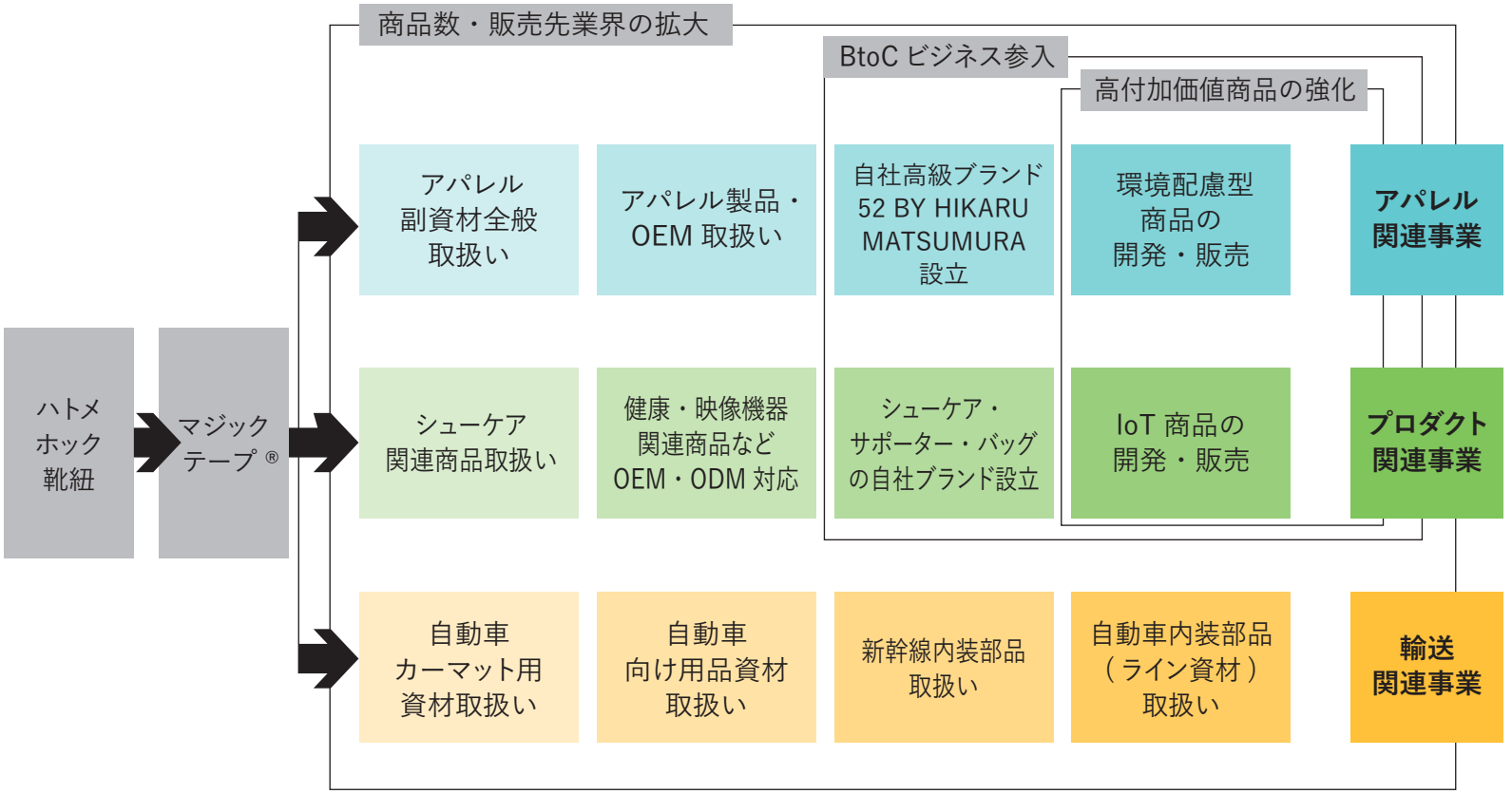
© 2023 MORITO CO.,LTD.

2

中長期方針

© 2023 MORITO CO.,LTD.

グローバルニッチトップを目指した過去の取り組み



© 2023 MORITO CO.,LTD.

グローバルニッチトップを目指した過去の取り組み

グローバルネットワーク構築	販売・調達	香港、アメリカ、オランダ、中国(上海)、タイ、ミャンマー、メキシコ
	製　造	中国(深セン)、アメリカ(ジョージア州)、ベトナム(ダナン)
	M&A	スコーヴィル(アメリカ)、マテックス(日本)、マニューバーライン (日本)
収益力強化		・グローバル品質保証体制の構築 ・自社物流拠点の設立 ・持株会社体制への移行 ・事業会社モリトジャパンの分割
管理体制の強化		・ダイバーシティ・働き方改革 ・キャリア採用等人事戦略

© 2023 MORITO CO.,LTD.

中長期方針　モリトが目指す姿

小さなパーツで世界を変え続ける、グローバルニッチトップ企業

第 8 次 中期経営計画

事業戦略

- BtoC 市場への参入・強化
- 各市場のグローバルシェア No.1 へ
- 経営・製造・調達の現地化、新規拠点設立
- 製造会社への設備投資、生産効率化
- M&A の実施
- 高付加価値商品（安心・安全・健康・環境配慮の取り組み）

コーポレート戦略

- IT 技術を活用した製造・業務・営業活動支援
- 運用・調達マネジメント強化による健全な財務体質の構築および資本効率の改善
- SDGs を意識した企業経営

2020 年～ 2021 年

コロナ禍における事業体制構築

- 経費の見直し
- 収益性の強化
- 不採算事業の見直し

© 2023 MORITO CO.,LTD.

3

第８次中期経営計画

© 2023 MORITO CO.,LTD.

第8次中期経営計画（～2026年11月期）

2023年1月に、第8次中期経営計画の内容を一部変更

主な変更ポイント

① サステナビリティ方針の策定

▶ https://www.morito.co.jp/sustainability/

② 資本政策の変更

企業活動に必要となる資金を長期的な視点で安定的かつ効率的に調達運用するため、
偏りのない安定的な財務資本構成を構築する

＜施 策＞

⑴　中長期的な資本効率(ROE)の向上　→効率的経営の実践
⑵　業績連動性に安定性も付加した株主還元　→適切な利益分配
⑶　資産効率の改善　→ BSの圧縮とCF創出および資金の積極投資
⑷　資本構成の適正化　→財務レバレッジなどの活用

© 2023 MORITO CO.,LTD.

第8次中期経営計画（～2026年11月期）

2023年1月に、第8次中期経営計画の内容を一部変更

主な変更ポイント

③ 株主還元策の変更

投資案件および財務状況を勘案の上、下記の「利益配分に関する基本方針」のもと決定
（2023年11月期より）

・安定的かつ継続的配当の実現

・親会社株主に帰属する連結当期純利益に対する連結配当性向50%以上

・連結自己資本配当率（DOE） 目標4.0%

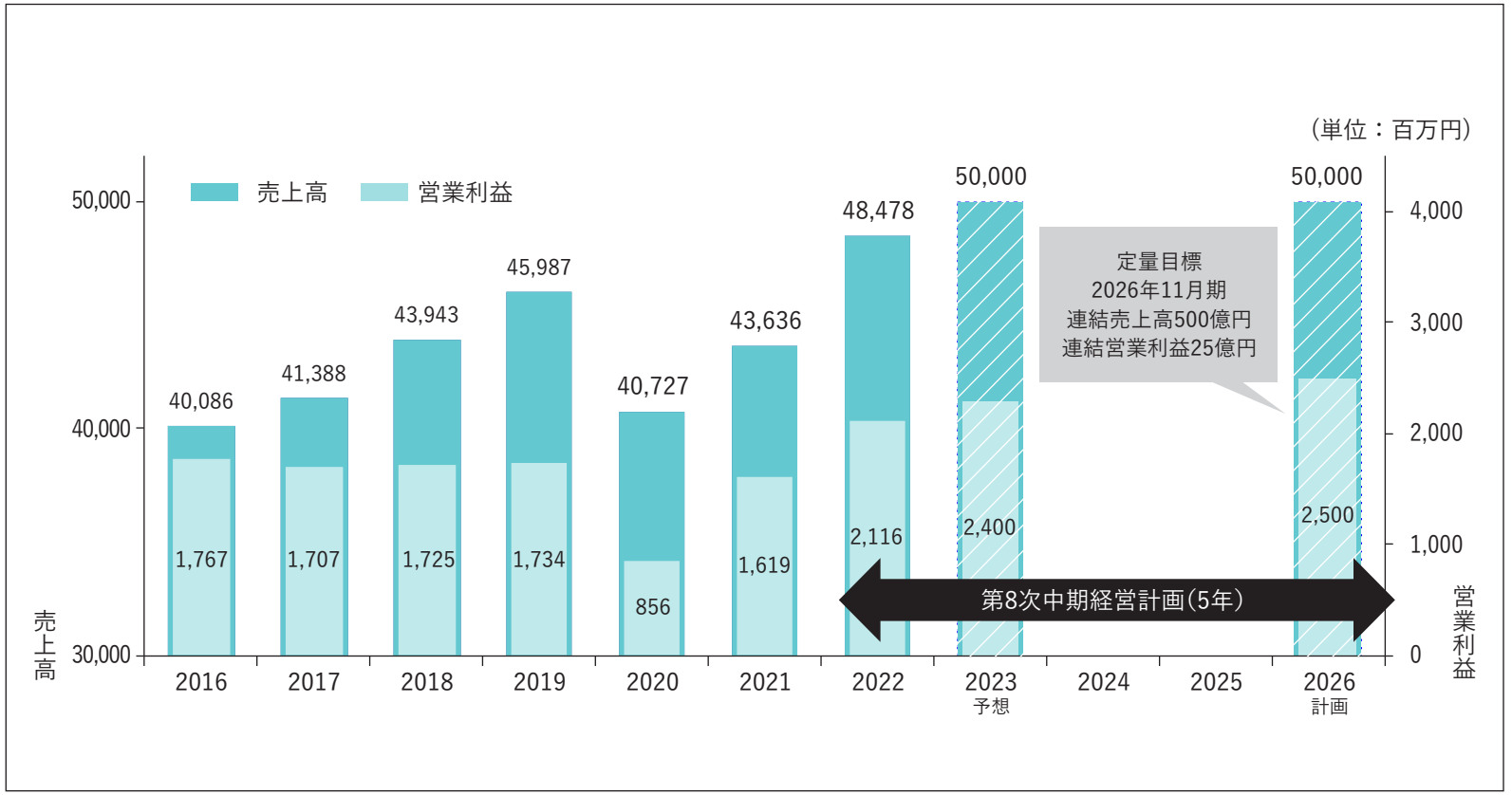
ただし、特別な損益等の特殊要因により税引き後の親会社株主に帰属する当期純利益が大きく変動する事業年度につきましてはその影響を考慮し配当額を決定いたします。

© 2023 MORITO CO.,LTD.

第8次中期経営計画　定量目標（～2026年11月期）

2022年度～2026年度で、売上高500億円、営業利益25億円を定量目標として定める。

※ 売上高・営業利益共に目標数値に早期達成した場合は、見直しを実施。



© 2023 MORITO CO.,LTD.

4

2023年11月期3Q 業績

© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期3Q　ハイライト

- 欧米・中国における消費の減速による需要が停滞し、アパレル事業を中心に影響を受けたものの、日本国内の需要が堅調に推移
- 機能性に優れた付属品・製品が好調
- モリトジャパン会社分割による利益率改善への意識改革が継続
- 3Q累計の売上高・営業利益・経常利益が、四半期開示開始以来過去最高

© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期3Q　通期業績サマリー

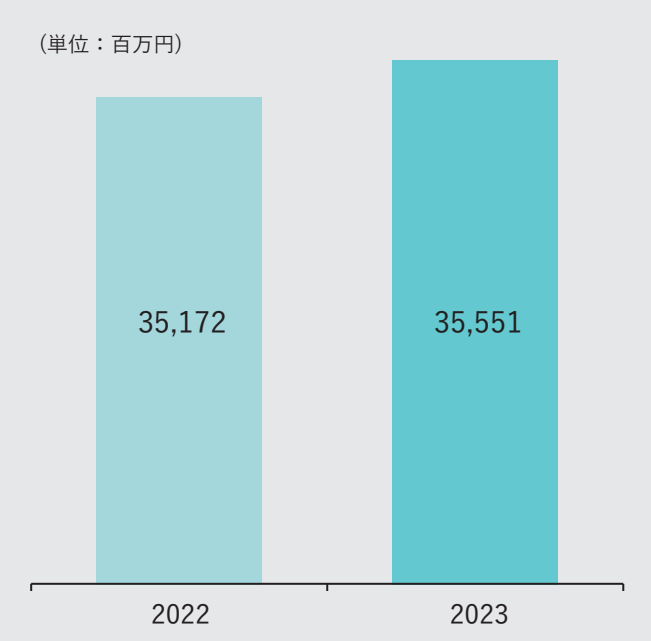
（単位：百万円）

	前 期	当 期	増 減	前 期 比
売上高	35,172	35,551	+379	+1.1%
売上総利益	9,135	9,607	+472	+5.2%
売上総利益率	26.0%	27.0%		
経費	7,549	7,856	+307	+4.1%
経費率	21.5%	22.1%		
営業利益	1,586	1,750	+164	+10.3%
営業利益率	4.5%	4.9%		
経常利益	1,747	1,993	+246	+14.0%
経常利益率	5.0%	5.6%		
当期純利益	1,242	1,729	+487	+39.2%
当期純利益率	3.5%	4.9%		

© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期3Q　売上高

売上高：35,551百万円　前年同期比：+379百万円（＋1.1%）
欧米・中国での需要停滞、中国での不採算事業の見直しによるインパクトがあったものの、
国内需要の安定、欧米の輸送関連事業の回復により、全体の売上は増加。



日　本　　25,229百万円
前年同期比 +1,090百万円（+4.5%）

アジア　　5,322百万円
前年同期比 -955百万円（-15.2%）

欧　米　　4,999百万円
前年同期比 +244百万円（+5.1%）

© 2023 MORITO CO.,LTD.

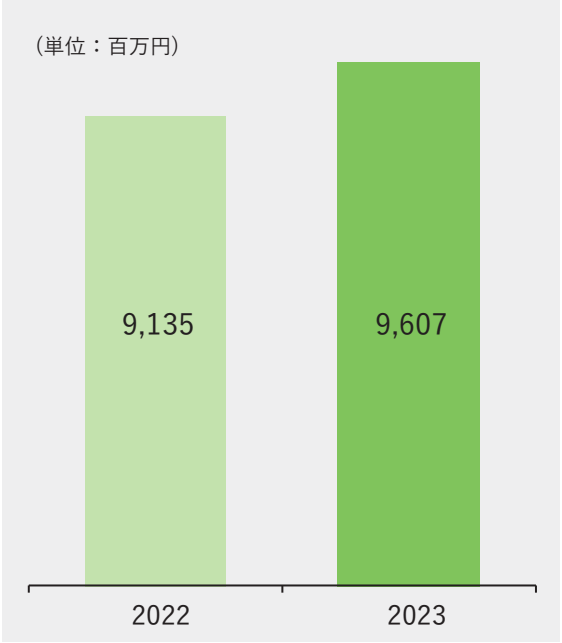
2023年11月期3Q　四半期別売上高の推移

3Qでは、欧米・中国のアパレル事業を中心に需要の停滞があり。

© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期3Q　売上総利益

売上総利益：9,607百万円　前年同期比：＋472百万円（＋5.2%）
売上高の増加・売上総利益率の改善により増加。
昨年モリトジャパンの会社分割以降、各社経営層・営業担当の利益率への意識の高まりが継続。



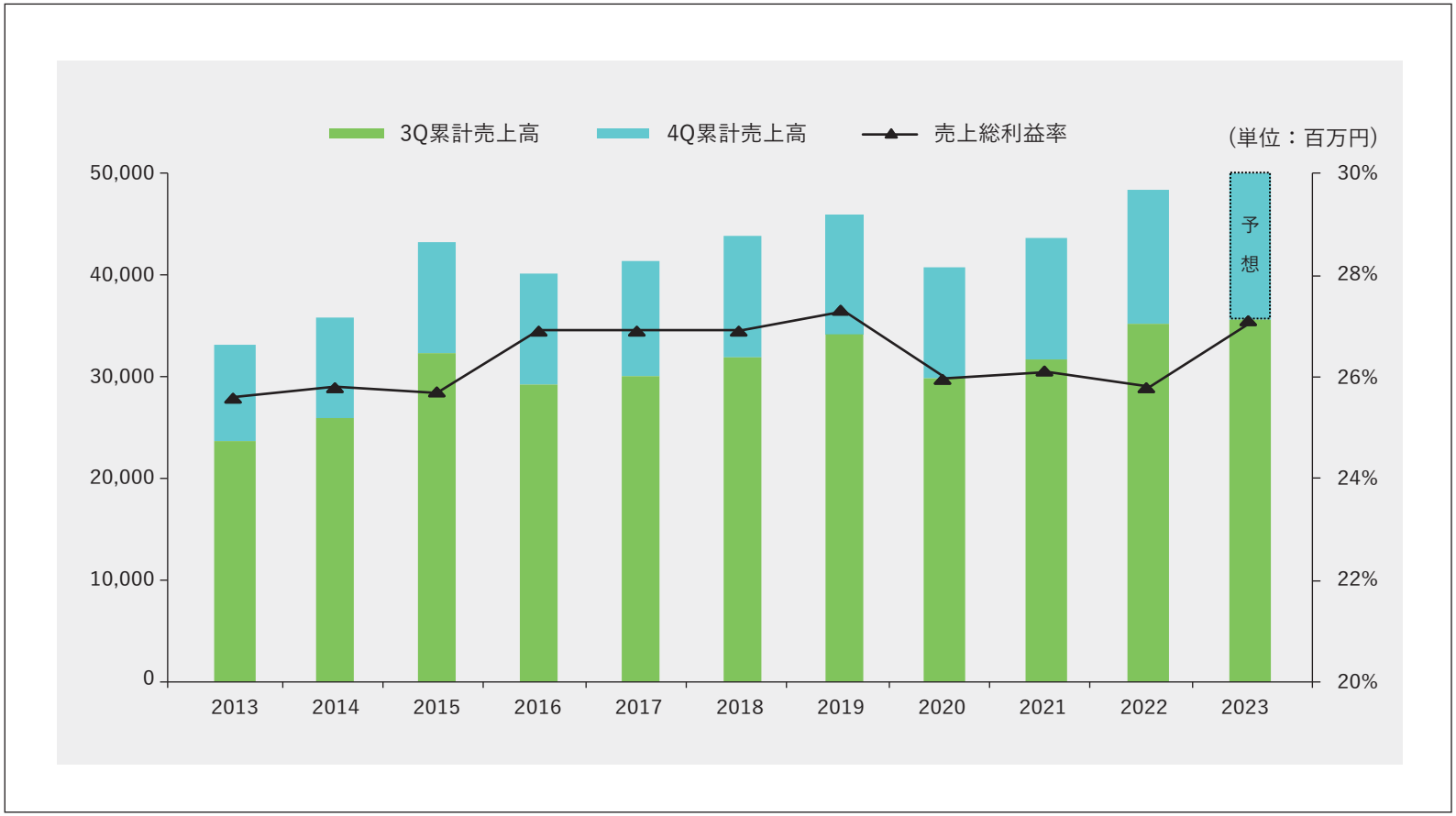
（単位：百万円）

	前　期	当　期	増　減	前期比
売上高	35,172	35,551	+379	+1.1%
売上総利益	9,135	9,607	+472	+5.2%
売上総利益率	26.0%	27.0%		
経 費	7,549	7,856	+307	+4.1%
営業利益	1,586	1,750	+164	+10.3%
経常利益	1,747	1,993	+246	+14.0%
当期純利益	1,242	1,729	+487	+39.2%

© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期3Q　売上高・売上総利益率の推移

利益率への意識改革・高付加価値商品の販売増加により、売上総利益率が改善。

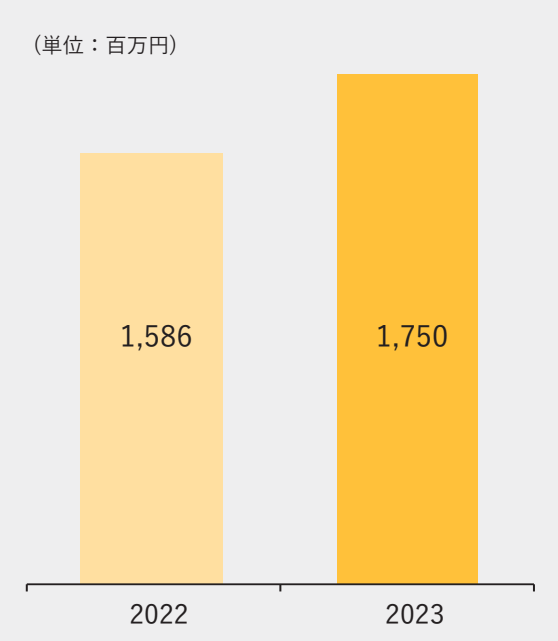


© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期3Q　営業利益

営業利益：1,750百万円　前年同期比：+164百万円（+10.3%）

売上総利益の増加により増加。人件費の増加は見られたものの、物流の効率化は継続。



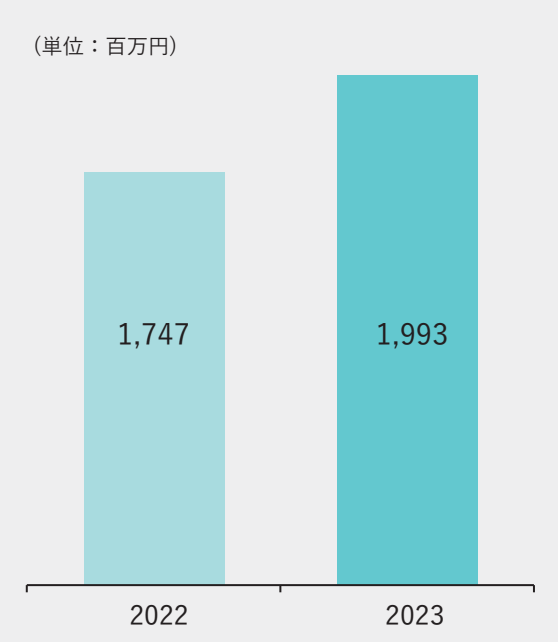
（単位：百万円）

	前　期	当　期	増　減	前期比
売上高	35,172	35.551	+379	+1.1%
売上総利益	9,135	9,607	+472	+5.2%
売上総利益率	26.0%	27.0%		
経 費	7,549	7,856	+307	+4.1%
経費率	21.5%	22.1%		
営業利益	1,586	1,750	+164	+10.3%
営業利益率	4.5%	4.9%		
経常利益	1,747	1,993	+246	+14.0%
当期純利益	1,242	1,729	+487	+39.2%

© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期3Q　経常利益

経常利益：1,993百万円　前年同期比：＋246百万円（＋14.0%）
営業利益の増加により増加。



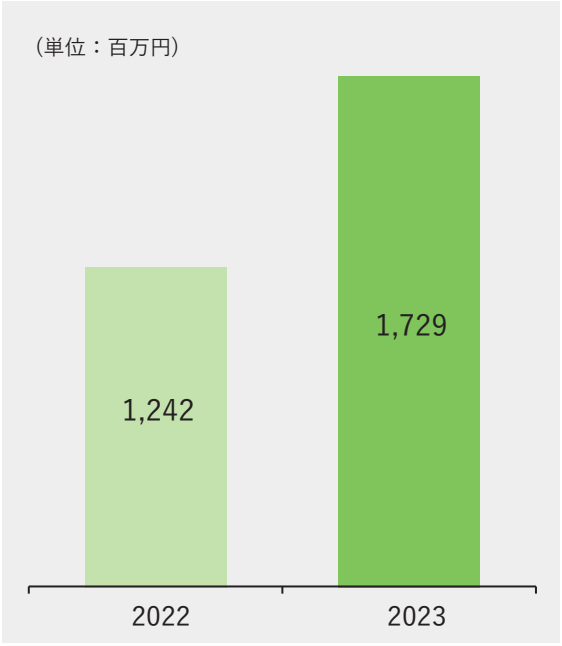
（単位：百万円）

	前　期	当　期	増　減	前期比
売上高	35,172	35,551	+379	+1.1%
売上総利益	9,135	9,607	+472	+5.2%
経 費	7,549	7,856	+307	+4.1%
営業利益	1,586	1,750	+164	+10.3%
営業利益率	4.5%	4.9%		
経常利益	1,747	1,993	+246	+14.0%
経常利益率	5.0%	5.6%		
当期純利益	1,242	1,729	+487	+39.2%
当期純利益率	3.5%	4.9%		

© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期3Q　当期純利益

当期純利益：1,729百万円　前年同期比：＋487百万円（＋39.2%）
投資有価証券の売却など、特別利益の増加により増加。



（単位：百万円）

	前　期	当　期	増　減	前期比
売上高	35,172	35,551	+379	+1.1%
売上総利益	9,135	9,607	+472	+5.2%
経 費	7,549	7,856	+307	+4.1%
営業利益	1,586	1,750	+164	+10.3%
経常利益	1,747	1,993	+246	+14.0%
経常利益率	5.0%	5.6%		
当期純利益	1,242	1,729	+487	+39.2%
当期純利益率	3.5%	4.9%		

© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期3Q　連結貸借対照表

（単位：百万円）

	2022 4Q	2023 3Q
資産の部		
流動資産	30,481	29,958 (- 523)
固定資産	19,790	20,321 (+531)
資産合計	50,271	50,279 (+8)

	2022 4Q	2023 3Q
負債の部		
流動負債	9,309	7,986 (-1,323)
固定負債	4,278	4,398 (+120)
負債合計	13,587	12,384 (- 1,203)
純資産の部		
株主資本	31,860	32,312 (+452)
その他の包括利益累計額	4,768	5,553 (+785)
新株予約権	55	29 (- 26)
純資産合計	36,684	37,894 (+1,210)
負債純資産合計	50,271	50,279 (+8)

自己資本比率　75.3%(2022年4Q 72.9%)

© 2023 MORITO CO.,LTD.

5

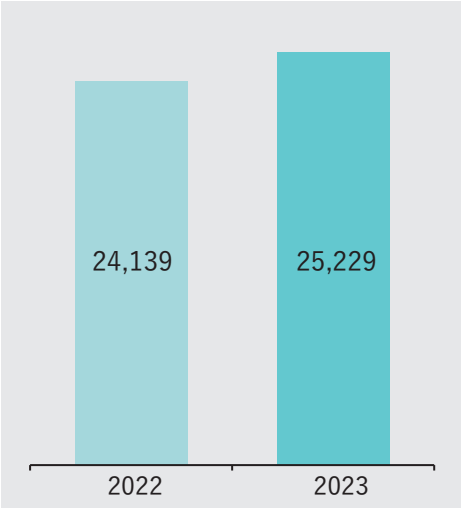
2023年11月期3Q 事業の概況

© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期3Q　地域別売上高

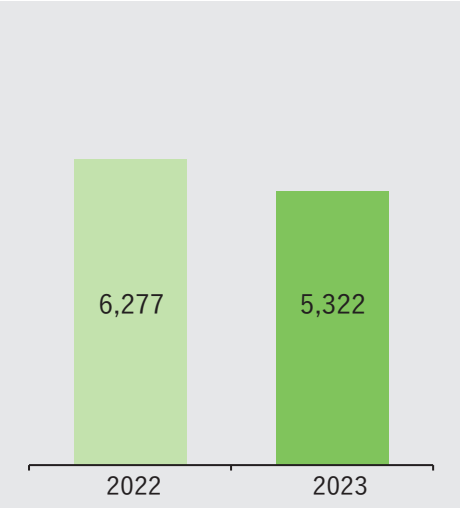
（単位：百万円）

日　本



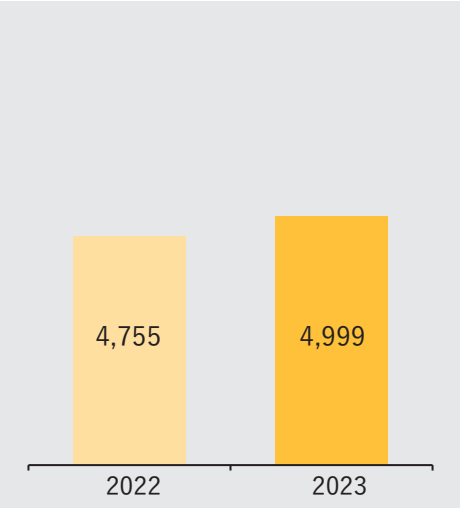
前年同期比　+1,090百万円
（+4.5%）

アジア



前年同期比　-955百万円
（-15.2%）

欧　米

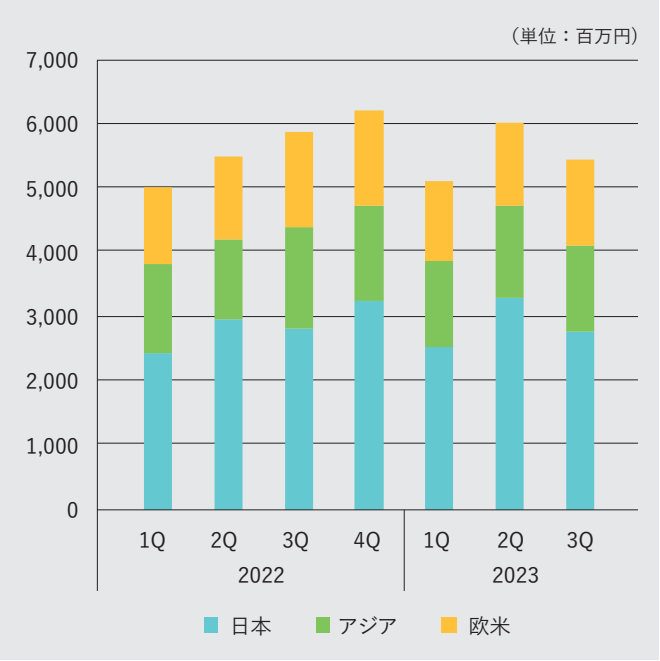


前年同期比　+244百万円
（+5.1%）

© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期3Q　アパレル関連事業売上高

売上高：16,750百万円　前年同期比：+241百万円（＋1.5%）
スポーツシューズ向け付属品が好調。
特に欧米向け商品において、消費の減速による過剰在庫・需要停滞の傾向あり。



日　本

・欧米向けメディカルウェア向け付属品の減少
・作業服、スポーツシューズ、バッグ向け付属品の増加

アジア

・中国・香港でのベビーウェア向け付属品が増加
・ベトナムでのスポーツシューズ向け付属品、作業服関連商品の増加
・中国・香港での欧米向けカジュアルウェア・作業服向け付属品が減少

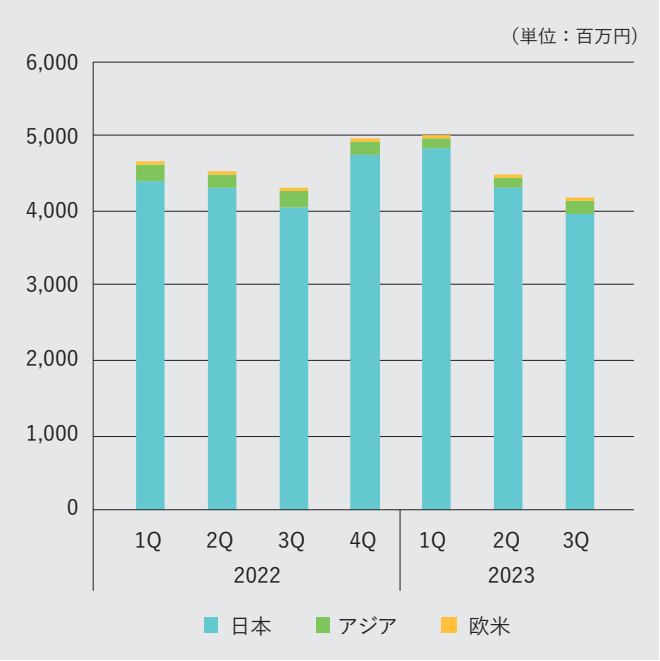
欧　米

カジュアルウェア・作業服向け付属品が減少

© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期3Q　プロダクト関連事業売上高

売上高：13,383百万円　前年同期比：＋208百万円（＋1.6％）
国内向けの需要は安定的に継続。
厨房機器関連サービス事業・医療機器関連商品など、高付加価値商品も好調。



日　本

・サーフボード関連商品が減少
・医療機器関連商品が増加
・均一価格小売店向け商品が増加
・厨房機器レンタル・販売・清掃事業が増加

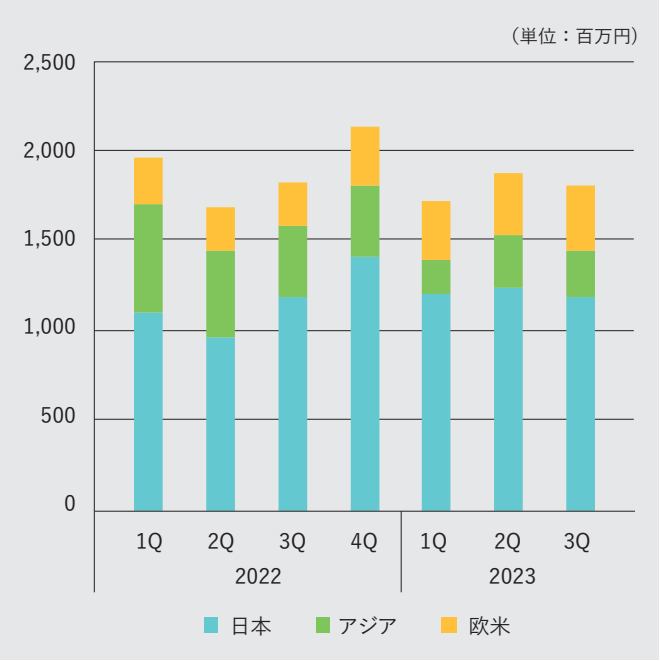
アジア

・昨年と同水準

© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期3Q　輸送関連事業売上高

売上高:5,417百万円　前年同期比:-70百万円(-1.3%)
コロナ前の自動車生産台数には及ばないものの、半導体不足の影響は改善が続く。
ただし中国では、不採算ビジネスの撤退により減少。



日　本

・日系自動車メーカー向け自動車内装部品が増加

アジア

・中国での日系自動車メーカー向け自動車内装部品が減少

欧　米

・日系自動車メーカー向け自動車内装部品が増加

© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期3Q　地域別売上高（四半期別）

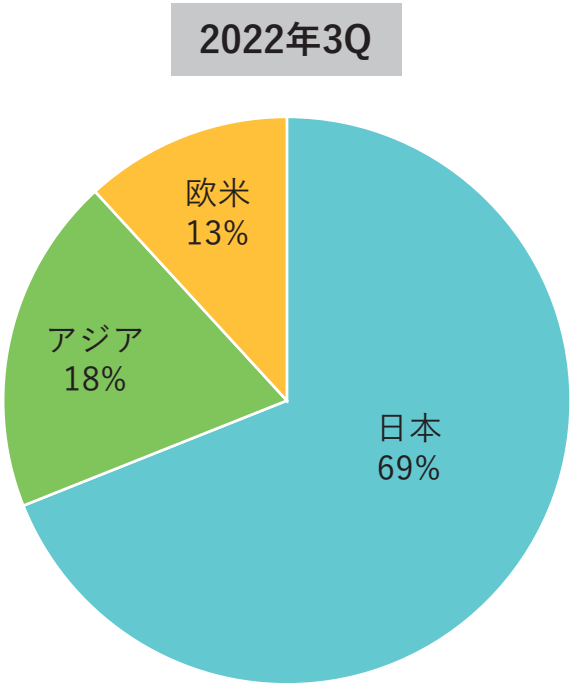
（単位：百万円）

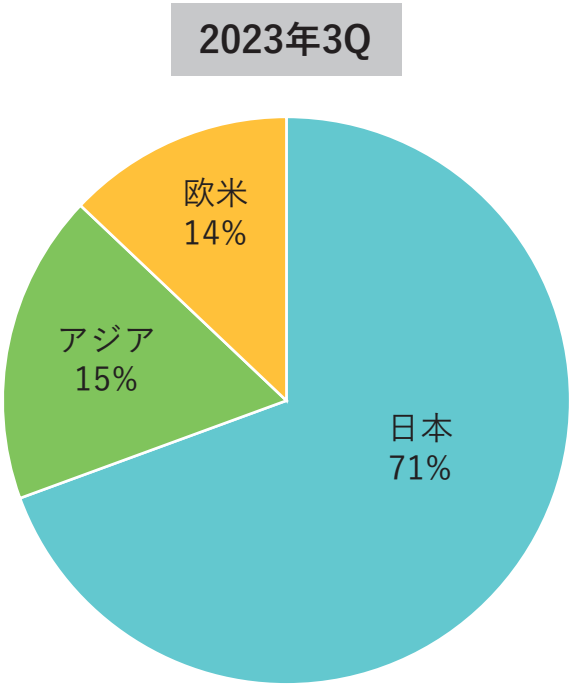
2023年度　実績							
	1Q	2Q	3Q	3Q合計	構成比	増減額	増減率
日 本	8,502	8,826	7,901	25,229	71.0%	+1,090	+4.5%
アジア	1,719	1,864	1,739	5,322	15.0%	-955	-15.2%
欧 米	1,582	1,654	1,763	4,999	14.0%	+244	+5.1%
合 計	11,804	12,344	11,403	35,551	100.0%	+379	+1.1%

2022年度　実績									
	1Q	2Q	3Q	3Q合計	4Q	通期	構成比	増減額	増減率
日本	7,912	8,196	8,031	24,139	9,377	33,516	69.1%	+3,287	+10.9%
アジア	2,212	1,885	2,180	6,277	2,063	8,340	17.2%	+286	+3.6%
欧米	1,436	1,564	1,755	4,755	1,866	6,621	13.7%	+1,268	+23.7%
合計	11,561	11,646	11,965	35,172	13,306	48,478	100.0%	+4,842	+11.1%

© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期3Q　地域別　売上構成

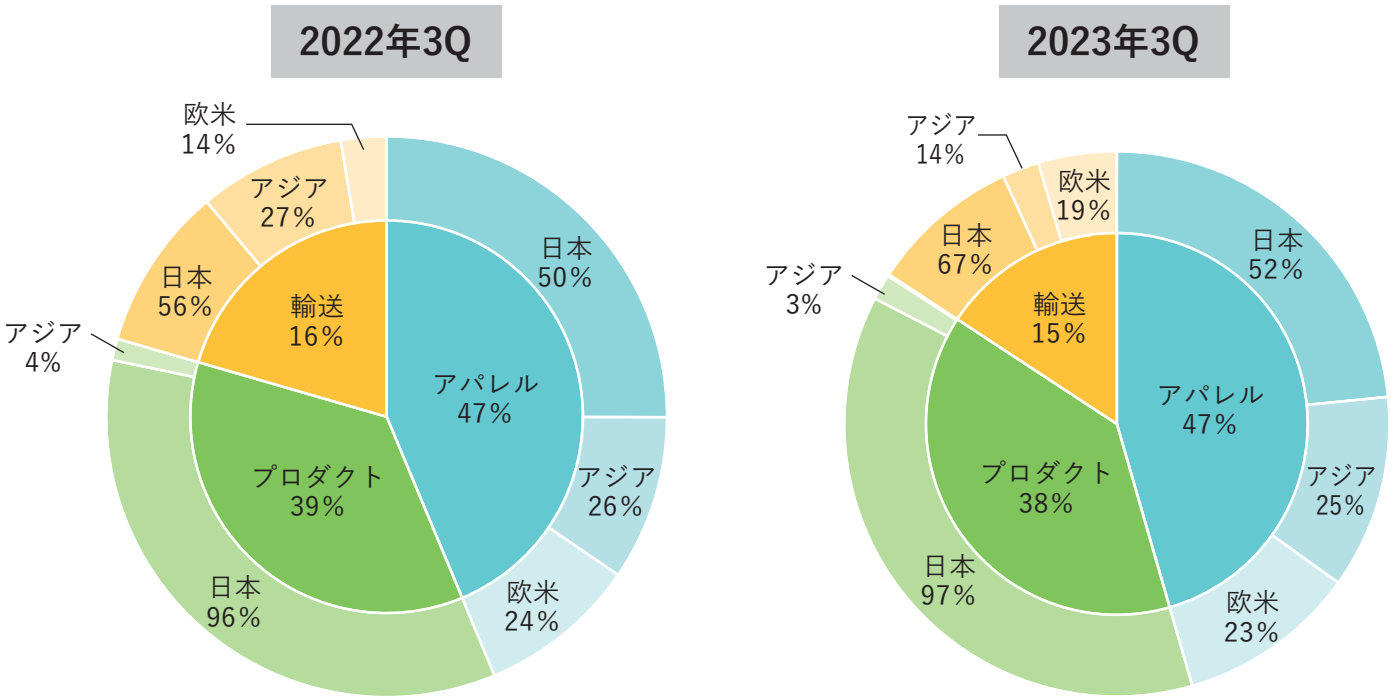




欧米向けのアパレル関連事業・輸送関連事業が中心のアジアが減少。
日本市場が回復。

© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期3Q　地域別×事業別　売上構成



輸送関連事業は、
中国の不採算事業撤退により減少。

© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期　連結業績予想の修正について

厨房機器関連サービス事業、スポーツシューズ・医療機器関連商品など、機能性に優れた付属品や製品が好調。物流の効率化や不採算事業の見直しなどにより営業利益が改善。さらに、海外子会社のグループ再編や政策保有株式の縮減により当期純利益も当初の予想を上回る見込み。

（単位：百万円）

	2023年11月期 期首予想	2023年11月期 修正予想	増　減	増減率
売上高	50,000	50,000	+0	0.0%
営業利益	2,300	2,400	+100	4.3%
営業利益率	4.6%	4.8%		
経常利益	2,450	2,700	+250	10.2%
経常利益率	4.9%	5.4%		
当期純利益	1,800	2,200	+400	22.2%
当期純利益率	3.6%	4.4%		

© 2023 MORITO CO.,LTD.

2023年11月期3Q　計画進捗について

	2023年11月期 3Q実績	2023年11月期 業績予想	進捗度
売上高	35,551	50,000	71.1%
営業利益	1,750	2,400	72.9%
営業利益率	5.4%	4.8%	
経常利益	1,993	2,700	73.8%
経常利益率	6.0%	5.4%	
当期純利益	1,729	2,200	78.6%
当期純利益率	5.4%	4.4%	

© 2023 MORITO CO.,LTD.

6

事業トピックス

© 2023 MORITO CO.,LTD.

環境への取り組み　「Rideeco®（リデコ）」

廃漁網を活用した生地・資材を使った商品の開発・販売に継続して注力し、トータルボディケアブランド ドクターエア～「BLUE LIFE」シリーズ～の製品に生地が採用。

奥：3Dネックマッサージャープレミアム BLUE LIFE
手前：3Dマッサージピロー BLUE LIFE

詳細はこちら

▶https://www.dr-air.com/jp/ja/bluelife/

STEP 1

廃漁網の回収

北海道エリア
（漁師）

各漁業、漁師さんに
分別回収の協力を依頼。

STEP 2

分別・減容

北海道エリア
（協力工場）

回収した廃漁網を
素材ごとに分別し、圧縮処理。

STEP 3

洗浄・裁断・加熱・ペレット化

愛知県一宮市
（協力会社）

廃漁網を洗浄し、
再生ペレットを生産。
※製糸工程は海外工場で実施

© 2023 MORITO CO.,LTD.

環境への取り組み　オリックス・バファローズとのアップサイクル活動

オリックス・バファローズの選手が使用し、廃棄する野球帽を活用したアップサイクル活動を開始。球団関係者が学校訪問などをする際に、子どもたちにプレゼントする予定。

検品

実際に使用した選手の帽子

分解

パーツ毎に分解

帽子の生地を活用した
くるみボタン

帽子に付けられた球団マークを
あしらったパスケース

© 2023 MORITO CO.,LTD.

8月2日 ハッピーパーツデーの開催

8月2日 ハッピーパーツデー（日本記念日協会認定）に、京セラドーム・ZOZOマリンスタジアムにて、モリトのパーツをテーマとしたアイテムをサンプリング・PRブースにて配布。モリトのパーツ・企業の認知度向上に努める。また、モリト創業115周年を記念し、グループ社員向けの野球観戦イベントを開催。

廃漁網を活用したテープや、ホックなどモリトのパーツをふんだんに使ったグラブホルダー。
両球場にてホックの打ち付け体験を開催。

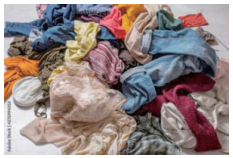
ファスナーに取り付けられるスライドファスナータブを両球場にて配布。

イベントの詳細はこちらから
▶https://note.com/morito_official/n/nbe57a0270bf0

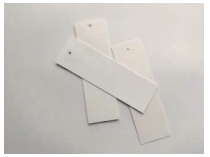
© 2023 MORITO CO.,LTD.

グループ会社紹介　マテックス（アパレル関連事業）

印刷事業を主とし、一般的な商業印刷に加え、店頭に並ぶアパレル商品に付けられる下札・ネームなどアパレル副資材のワンパックデリバリーをグローバルに展開。アパレル関係の取引先で生産時に発生するはぎれ等を原料とした混抄紙「ASUKAMI®」を開発し、紙袋や下札などへアップサイクルを行う。また、「ASUKAMI®」を通じて高校・大学などとの産学連携の取り組みも実施。



化学繊維を含む残布等
からアパレル商品等に
使われる下札や紙袋へ



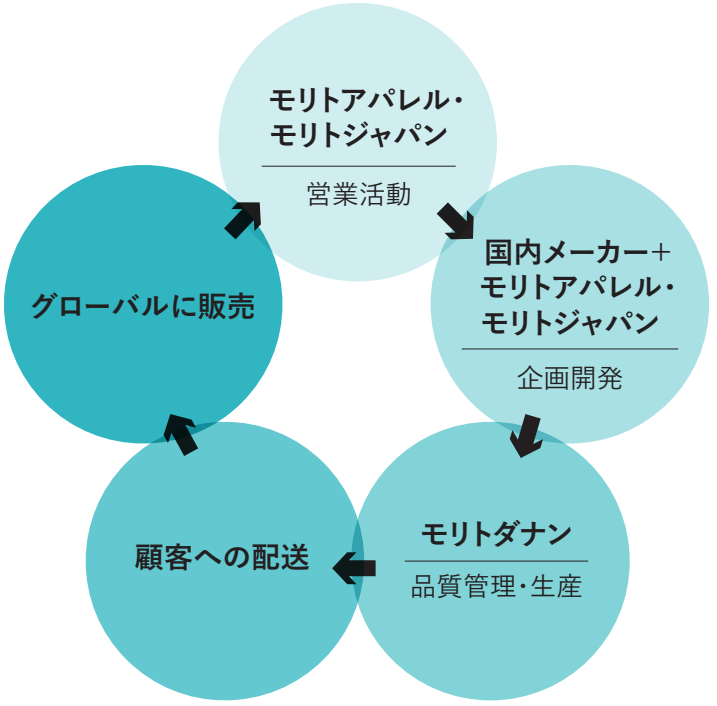
神戸女子大学とASUKAMI®を
活用したイベント開催
@神戸市立須磨海浜水族園

関西大学 北陽高校との
取り組みで完成したASUKAMI®
を使用したノートと単語帳

© 2023 MORITO CO.,LTD.

モリトダナン好調が継続（アパレル・プロダクト関連事業）

ベトナムダナンのグループ会社 モリトダナンが製造する、スポーツシューズ、医療用ユニフォーム、食品・製薬・精密機械工場等で使用される衛生帽子などの売上が引き続き好調。チャイナプラスワンの要望に応え、日本メーカーの求める高品質な商品を生産・グローバルに販売。



© 2023 MORITO CO.,LTD.

（参考）メディア掲載情報

● **Yahoo!ニュース等にオリックス・バファローズとの取り組み記事掲載**

https://news.yahoo.co.jp/articles/0c82079d2eb6ca28841175fa2541f3236f4c1610

● **FNNプライムオンライン等に廃漁網を活用した製品・生地が掲載**

https://www.fnn.jp/articles/-/550252

https://www.youtube.com/watch?v=N0EkrOS-0rY

● **「LDK the Beauty」10月号に「is-fit かかと靴ズレ防止パッド」が編集部おすすめ商品として掲載**

https://is-fit.jp/products/footcare/products-76/

© 2023 MORITO CO.,LTD.

7

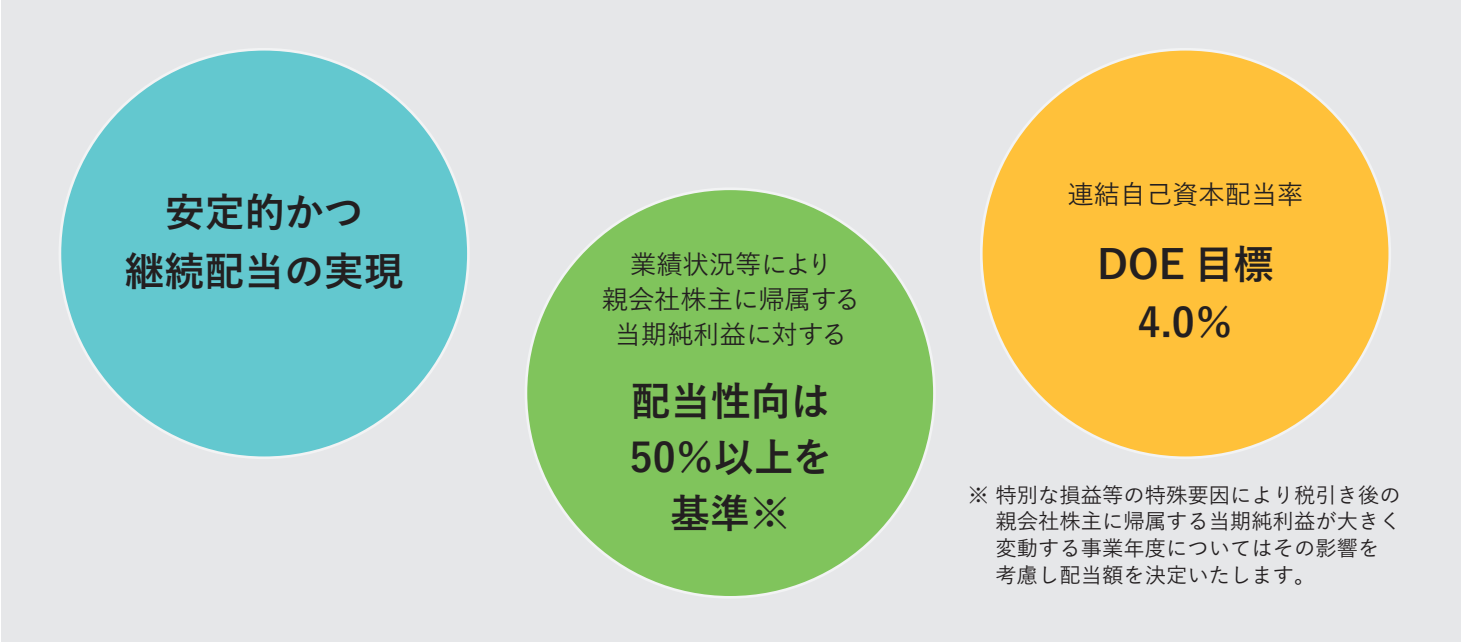
株主還元策

© 2023 MORITO CO.,LTD.

利益配分に関する基本方針

2023年11月期より、基本方針を変更。

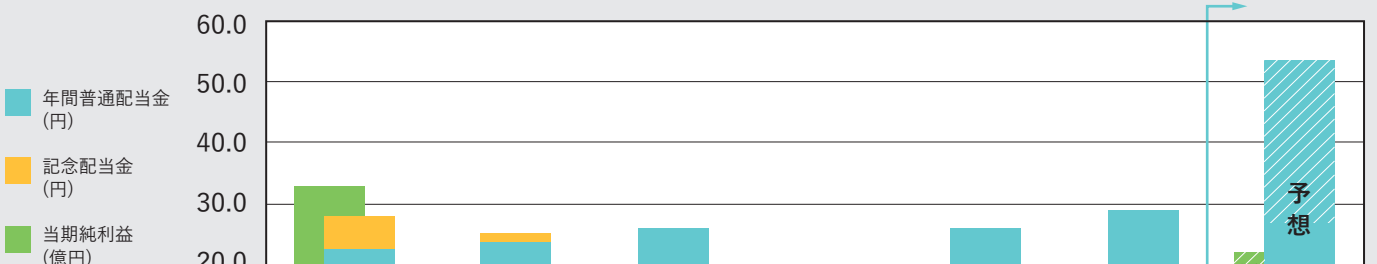
株主に対する利益還元を経営上の重要課題のひとつと位置付け、投資案件および財務状況（純資産等）を勘案の上、下記の方針に基づき、配当額を決定。（2023年11月期～）



※ 特別な損益等の特殊要因により税引き後の親会社株主に帰属する当期純利益が大きく変動する事業年度についてはその影響を考慮し配当額を決定いたします。

© 2023 MORITO CO.,LTD.

配当金・配当性向・DOEの推移



	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023(予想)
当期純利益(億円)	33.0	12.5	14.0	4.7	14.0	15.5	22.0
年間配当(円/株)	28.0	25.0	26.0	18.0	26.0	32.0	54.0
中間配当(円/株)	14.0	12.5	13.0	13.25	9.0	13.5	27.0
期末配当(円/株)	14.0	12.5	13.0	4.75	17.0	18.5	27.0
配当性向(%)	23.5	54.7	50.8	104.8	50.6	51.4	65.6
DOE(%)	2.4	2.1	2.2	1.5	2.2	2.4	3.9

© 2023 MORITO CO.,LTD.

本資料のお取扱いについて

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、
当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、
完全性を保証するものではありません。

本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき
当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。
そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されて
いる将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください

本資料に関するお問い合わせ先

モリト株式会社　社長室

〒541-0054 大阪市中央区南本町 4-2-4
E-mail：ir@morito.co.jp

© 2023 MORITO CO.,LTD.

MORITO

あたりまえに、新しさ。

© 2023 MORITO CO.,LTD.